

中間とりまとめの構成、進め方

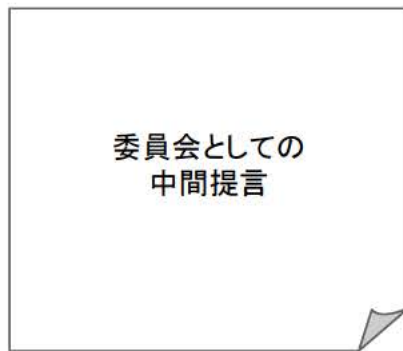
これまでの経緯

- 平成14年1月18日 第7回猪名川部会にて、作業部会の設置が確認され、メンバーを募る
 - 1月27日 第1回作業部会開催(作業部会の検討の流れについての確認、猪名川の特性、望ましい川等について議論を行った)
 - 2月 1日 運営会議にて作業部会の位置づけ等が確認される
 - 2月 9日 第2回作業部会開催(中間とりまとめの目次の検討、前回の作業部会のディスカッションをもとに各メンバーから持ちよられた意見をもとにディスカッション)
 - 2月25日 次回作業部会開催予定(第10回猪名川部会(3月4日開催)に提出する骨子を検討予定)

中間とりまとめの構成(案)

A

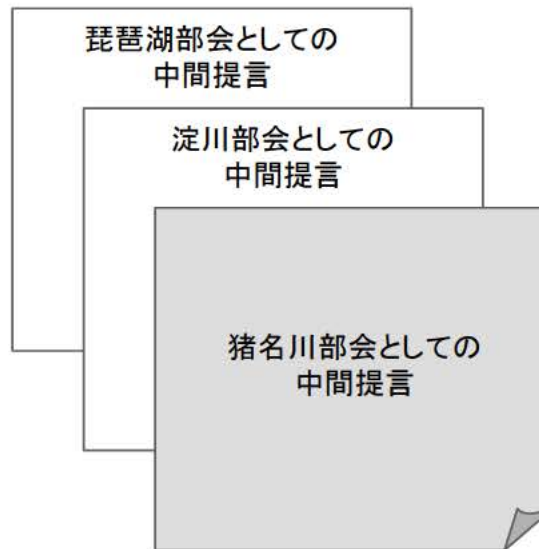
委員会としての正式な中間とりまとめ



+

B

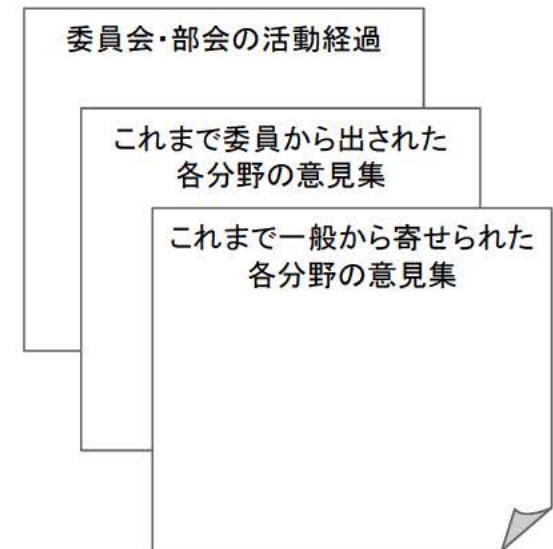
各部会での中間とりまとめ結果
(参考資料)



+

C

経過と個別の意見集
(参考資料)



対外的にはこれが
正式な中間提言
(委員全員の合意事項)

各部会としての総意。
流域ごとの特性への配慮・
ウェイトの重点化がなされてい
る。

これまで委員会・部会としてな
にをどのように議論し、一般の
意見をどのように議論に反映
させてきたか。
委員個人、一般各々の意見は
なんであるか。

猪名川部会 中間とりまとめ作業部会の進め方

◆作業部会メンバー:

米山部会長、池淵部会長代理、田中委員、服部委員、東山委員、畚野委員、細川委員、本多委員、松本委員、森下委員

